

【重点審議事項の論点整理について（総合企画部所管分）】（案）

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>高等専門学校の設置に向けた検討について</p>	<p>○令和5年7月10日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報第3号令和4年度滋賀県繰越明許費繰越計算書のうち総合企画部所管部分について</li> <li>・滋賀県立高等専門学校の検討状況について</li> </ul>	<p>設置に向けた組織体制について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営の組織やカリキュラム、スクールポリシーといったソフト面と建築に関わる造成工事といったハード面を幅広く担当する必要があるため、野洲市とも協議を行いながら、十分機能するような体制づくりを進めていただきたい。</li> </ul>	
	<p>○令和5年10月6日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議第104号令和5年度滋賀県一般会計補正予算（第4号）のうち総合企画部所管部分について</li> <li>・滋賀県立高等専門学校施設整備事業について</li> </ul>	<p>施設整備について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備をPFI事業で実施するにあたっては、県内業者が参入しやすい方策を考えていただきたい。</li> <li>・建設工事を大手が受注すると地元の仕事が回ってこないため、県内の人材を多く使ってもらえるようお願いしたい。</li> <li>・土地の造成をする際には、造成の結果に瑕疵が出ないように地盤調査等を含めてしっかり行っていただきたい。</li> </ul>	
	<p>●令和5年11月8日 県外行政調査 熊本高等専門学校（熊本市県合志市）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の概要および運営状況等について</li> </ul>	<p>周辺環境の整備について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野洲駅からのアクセスに関して、高専までの動線を自動運転の小型モビリティで結ぶなど、将来の姿を示せるように、県と国、野洲市が連携して検討していただきたい。</li> </ul>	
	<p>○令和5年12月15日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県立高等専門学校基本構想2.0（素案）について</li> </ul>	<p>教員の選任について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目玉となるような教員がいれば、高専に行きたいと思う学生も増えると思うので、そういったことも検討しながら教員を配置していただきたい。</li> </ul>	
	<p>○令和6年3月8日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議題1号令和6年度滋賀県一般会計予算のうち総合企画部所管部分について</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1、2年生は一般教養の科目も多いことから、教員数が不足する場合には、県立高校教員にも対象を広げていただきたい。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県立高等専門学校基本構想2.0（案）について</li> </ul>	<p>学生の確保について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今は子どもたちが学校を選ぶ時代であるので、市町の教育委員会とも連携し、インパクトのある謳い文句やキャッチフレーズなどにより、いかに学生を引き寄せるかが非常に重要である。学校として確たるものを持ち、少子化の時代を生き残っていけるような学校にしてほしい。</li> <li>・令和10年度の開校を目指して、中学生への広報を何年も前からこつこつと行う必要がある。</li> </ul>	

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、県立学校の統廃合を考える必要が出てくる可能性があることから、教育委員会ともしっかりと連携していただきたい。</li> </ul>	
		広報について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想を、準備の進捗状況を広く知らせるためのツールとして定時発行し、県民に広報していただきたい。</li> </ul>	
		学科設定、カリキュラムの内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が卒業後に県外に流出することを防ぐために、将来的に専攻科をつくることを検討していただきたい。</li> <li>・基本構想の中に書かれているカリキュラムの特長と方向性に関する説明の中で「令和らしさ」という言葉が使われているが、抽象的であるので、この表現は使わない方が良い。</li> </ul>	
		地域、企業との連携について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高専の設置や運営を地域や企業と連携して進めていくのであれば、高専が果たす役割や地域や企業に返せる部分をつくる必要がある。</li> </ul>	